

令和4年度

第1回 高崎市新町地域振興協議会 次第

日 時：令和4年7月29日（金）

午後1時30分開会

会 場：新町支所 3階 大ホール

1 開 会

2 挨 拶

3 議 事

（1）新町地域に関わる事業報告について

（2）新町地域のまちづくりに関する意見について

4 連絡事項

5 閉 会

<配布資料>

資料 1	新町地域に関わる事業報告一覧
------	----------------

資料 2	新町地域のまちづくりに関する意見一覧
------	--------------------

参考資料	令和4年度当初予算の概要
------	--------------

新町地域に関わる事業報告一覧

ページ	事業名	所属
1	国道17号本庄道路事業	都市計画課
3	災害対策事業	防災安全課
5	新町駅バリアフリースイレ設置事業	都市計画課

新町地域に関わる事業報告書

事務事業名	国道17号本庄道路事業	所属 (支所)	都市整備部都市計画課 (新町支所地域振興課)
実施期間	平成15年度～	事業の種類	ハード事業

【事業概要】

対 象			
実施目的	具体的手段	そ の 他	
国道17号の交通渋滞の緩和、事故対策及び沿道環境の改善、また神流川橋の架け替えによる防災・震災対策のため	<ul style="list-style-type: none"> ・国道17号本庄道路の整備 ・神流川橋の架け替え 	道路延長 L=13.1km	

【事業実績】

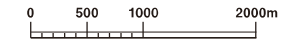
区分 (千円)	現計 予算額	決算見込額	令和3年度事業実績
合計			事業中区間: 埼玉県本庄市沼和田～群馬県高崎市新町 計画延長 L=7.0km (うち高崎市区分間 L=0.5km) <ul style="list-style-type: none"> ・事業進捗率 71% ・用地買収率 86% ・神流川橋(群馬県側) L=290mの床版工事が完成 ・上り線(新町駐屯地側) L=200mの道路改良を施工
国			
県			
地方債			
その他			
一般			

【事業予定】

区分 (千円)	当初 予算額	令和4年度事業予定
合計		令和4年内 神流川橋架替区間の開通予定(暫定2車線) <ul style="list-style-type: none"> ・上り線(新町駐屯地側) L=200mの道路改良を引き続き施工 ・神流川橋の舗装工事及び照明工事等に着手 ※本庄道路(Ⅱ期)(埼玉県深谷市岡～埼玉県本庄市沼和田)が新規事業化
国		
県		
地方債		
その他		
一般		



この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の5万分1地形図を複製したものである。(承認番号 平18関復、第478号)



凡例		
2車以下	4車以上	一般国道(直轄)
事業中	調査中	一般国道(直轄外)
2車以下	4車以上	高速自動車国道
2車以下	4車以上	主要地方道
2車以下	4車以上	一般県道
2車以下	4車以上	主な交差点名称
●		主要渋滞箇所
■		本庄地方拠点都市地域の拠点地区
○		平日12h交通量(大型車混入率)
○		平日24h交通量(大型車混入率)
○		観測箇所名
		(H27道路交通センサス)

新町地域に関わる事業報告書

事務事業名	災害対策事業	所属 (支所)	総務部防災安全課
実施期間	令和3年4月～令和5年2月	事業の種類	ハード事業

【事業概要】

対 象	新町地区排水施設整備		
実施目的	具体的手段	そ の 他	
令和元年台風19号の大雨により河川水位が上昇し、内水を河川へ排水することができず、家屋等の浸水被害が多数発生した地域について、排水施設を整備し、浸水被害の軽減を図るものである。	災害対策車と同等の排水能力を持ち、設定水位を感知し、自動で稼働する常設型のポンプ施設を整備する。		

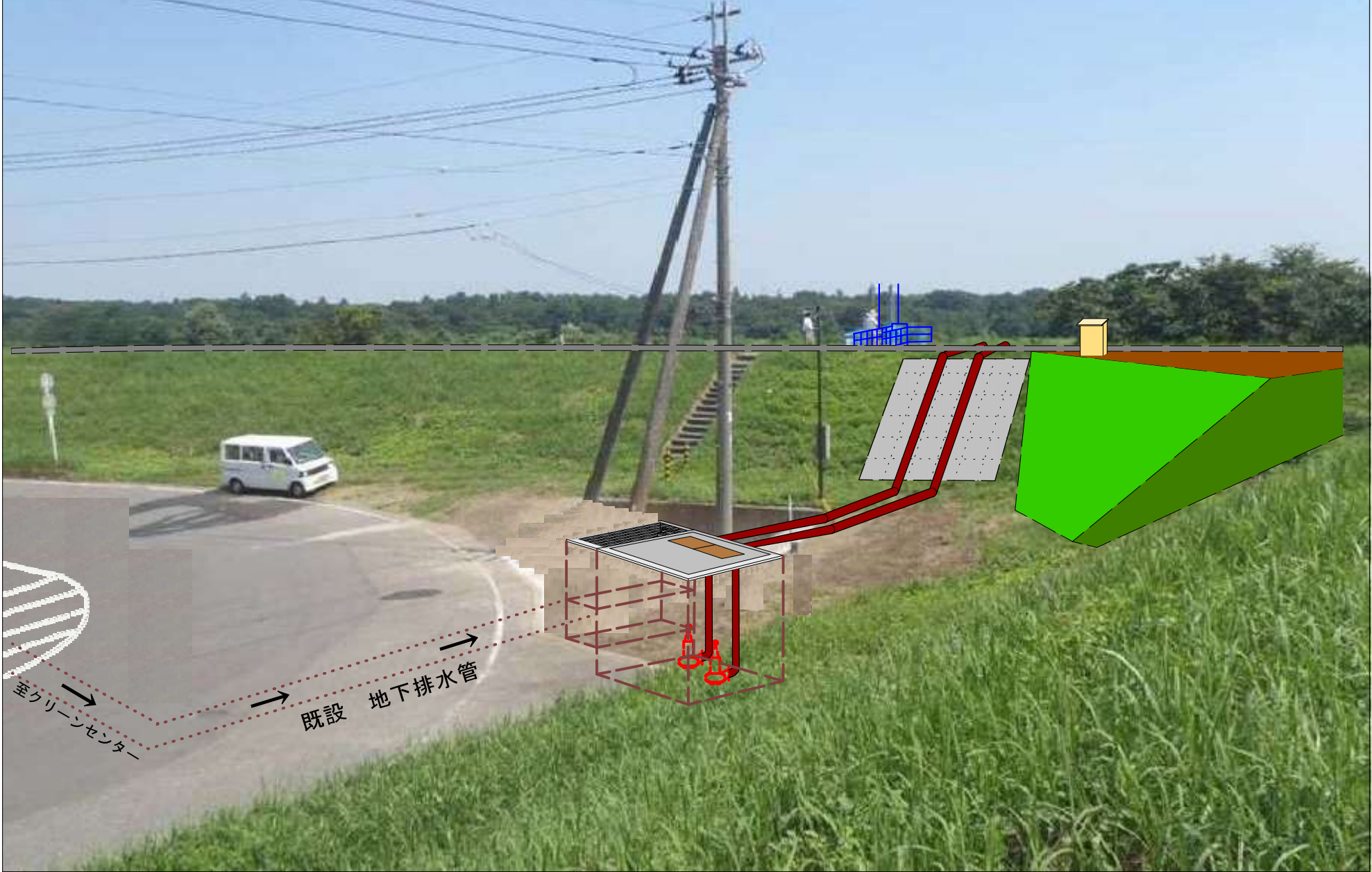
【事業実績】

区分 (千円)	現計 予算額	決算見込額	令和3年度事業実績
合計	75,433	6,903	<ul style="list-style-type: none"> ・測量設計業務(国交省との占用協議、測量、設計) 令和3年8月 完了 ・新町地区排水施設整備工事 令和3年11月 発注済
国			
県			
地方債	75,433	6,903	
その他			
一般			

【事業予定】

区分 (千円)	当初 予算額	令和4年度事業予定
合計	69,751	<ul style="list-style-type: none"> ・新町地区排水施設整備工事 令和4年4月着手済 ・事業内容 ピット築造、水中雨水ポンプ φ 350×15 m³/min 2台設置
国		
県		
地方債	69,751	
その他		
一般		

新町地区排水ポンプ 完成イメージ



新町地域に関わる事業報告書

事務事業名	新町駅バリアフリートイレ設置事業	所属 (支所)	都市整備部都市計画課
実施期間	令和4年度	事業の種類	ハード事業

【事業概要】

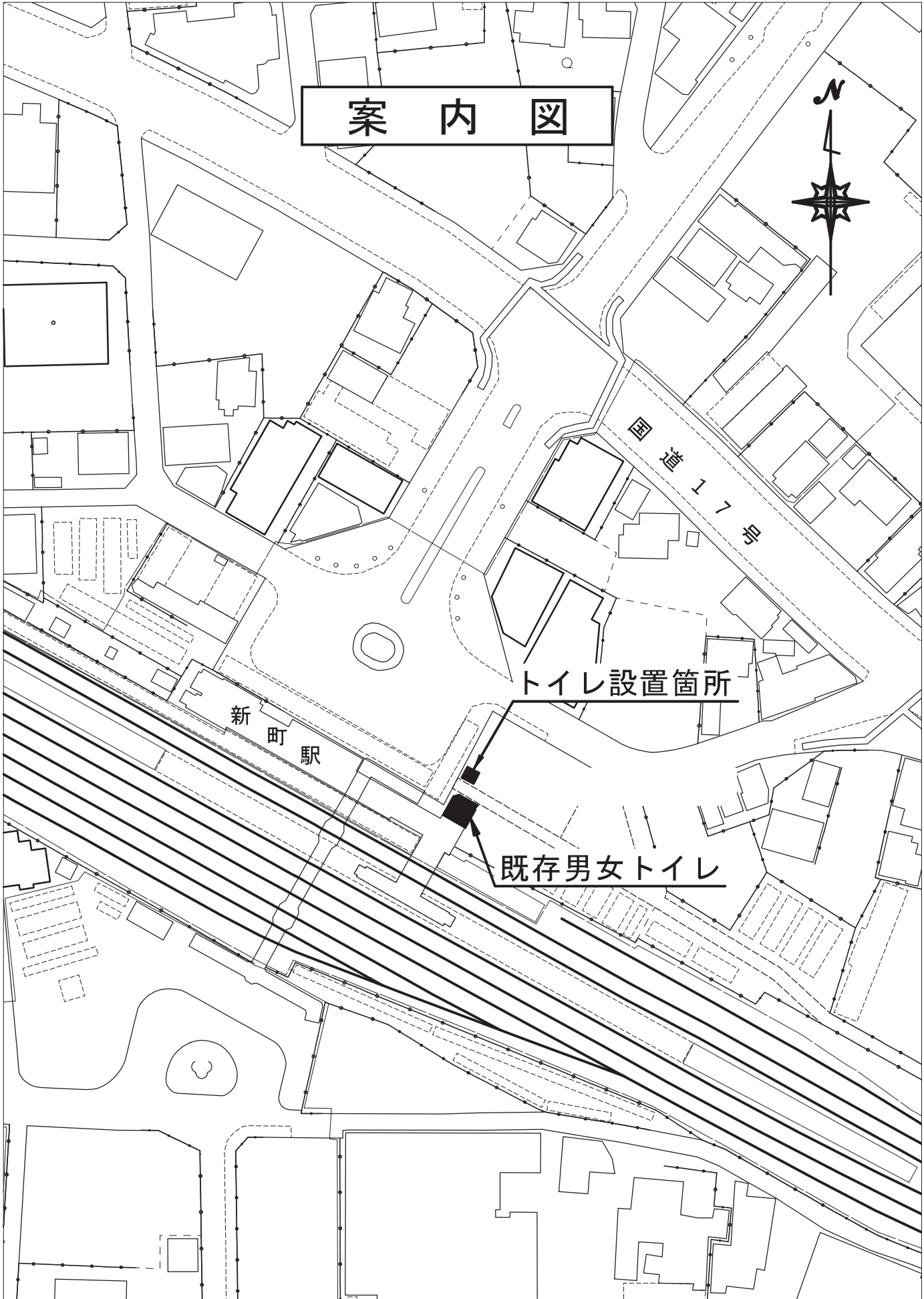
対 象		
実施目的	具体的手段	そ の 他
新町駅のバリアフリー化を推進する。	新町駅北口駅前広場にバリアフリートイレを設置する。	

【事業実績】

区分 (千円)	現計 予算額	決算見込額	令和3年度事業実績
合計			(実績データが空白)
国			
県			
地方債			
その他			
一般			

【事業予定】

区分 (千円)	当初 予算額	令和4年度事業予定
合計	10,000	・バリアフリートイレ設置 1棟 ・供用開始予定 令和4年度末
国		
県	1,666	
地方債	2,500	
その他	5,000	
一般	834	



新町駅バリアフリートイレ



オストメイト用設備

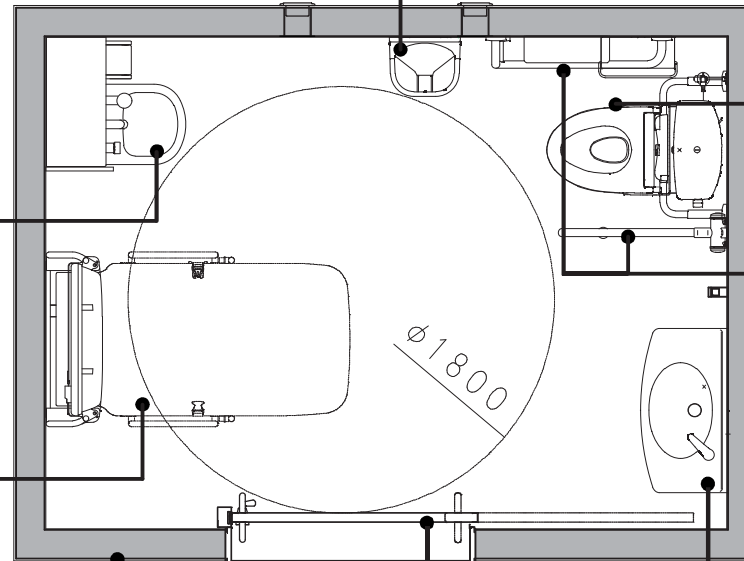


ベビーチェア



便座

手すり



大型ベッド

出入口

洗面器



外装タイル張り

ハンガードア



※写真はイメージです。

新町地域のまちづくりに関する意見一覧

新町支所 地域振興課

内容区分	意見	回答
<p>道路標示の塗り替えについて</p>	<p>道路標示の塗り替えについて要望する。</p> <p>路面上には事故を未然に防ぎ、歩行者等の安全を確保するために道路標示が描かれているが、新町地域においては交通量の多い場所などを中心に、道路標示が薄くなっており、通行に危険な場所が散見される。</p> <p>道路標示の塗り替えには、一定の期間や順番があるのかもしれないが、高齢者や子供たちの事故防止の観点からも、現地の実状に応じた、早期の対応をお願いしたい。</p>	<p>道路標示の塗り替えは、車両等の通行量や、太陽光や風雨により劣化の状況が異なるため、更新の基準は定めていない。</p> <p>市内各地区から更新等の要望があると、担当職員が現地を確認し、地元区長や道路管理者と協議し、緊急性や安全性を考慮した上で対応にあたっている。また、状況に応じて警察署へ引き継ぐケースもある。このほか、通学路内では、市の関係部署のほか、学校、保護者、町内会、警察、道路管理者といった関係者が、合同で現地を調査・点検し、対策を講じる「通学路危険箇所合同点検」を毎年実施し、対応している。</p> <p>なお、通学路においては、児童・生徒の安全を確保することは重要と考え、状況を勘案し、令和4年度から市で対応することにしたので、「通学路危険箇所合同点検」時や地域振興課に要望していただきたい。</p>
<p>新町住民体育館の有効活用について</p>	<p>災害時の避難所として活用できる体育施設・新町防災アリーナの完成により、ある意味役目を終えた新町住民体育館だが、解体は行わず、現在は畳部屋の部分のみ、中学校の部活で使用していると聞いている。同施設は今後、一般に体育館として貸し出しは行わないとのことだが、体育施設ではない形でも、活用できる余地があるのではないかと思う。</p> <p>そこで今後、地域や地域住民のために、施設をどう有効活用して行くのか、市の考えを伺いたい。</p>	<p>新町防災アリーナが開館したことに伴い新町住民体育館は令和4年3月をもって体育館としての利用を終了し、現在は、中学校の授業や部活動で柔道場を利用している。</p> <p>柔道場以外は、水害時の避難用ボートを配備するなど、防災倉庫として災害時の対応に活用できるよう検討していく。</p>

内容区分	意見	回答
<p>災害時における新町防災アリーナの運用について</p>	<p>令和4年4月1日から、防災機能を備えた体育施設・新町防災アリーナが運用開始となった。</p> <p>近年、台風やゲリラ豪雨による水害や地震などが、各地で多発しているため、新町地域の住民としては、新しくできた避難場所がどのように活用されて行くのか、大いに気になるところである。</p> <p>そこで今後の災害時においての、新町防災アリーナの避難場所としての運用方法等について、教えていただきたい。</p>	<p>新町防災アリーナの避難所としての運用方法については、集中豪雨や大雨などの場合には、河川水位の状況などにより、災害対策本部にて判断をし、「避難指示」等の避難情報を発令し開設する。</p> <p>また、台風のように事前の予報により対応が図れる場合には、予め早めに避難所を開設する場合もある。</p> <p>なお、新町防災アリーナの外側には、直接2階や屋上に避難できる勾配の緩やかな避難スロープや屋上には空から救助活動ができるヘリポート、最大3日間稼働できる自家発電設備などの様々な防災機能が備わっている。</p> <p>また、屋内の備蓄倉庫には、毛布やプライベート空間を確保するためのテント、簡単に組立が可能で椅子替わりにもなる段ボールベッドなどを備蓄しており、避難が中長期に及ぶ場合などは、それらの備蓄品を各避難所へ配送するなど地域の防災拠点として運用していきたいと考えている。</p>

令和4年度
(2022年度)

当初予算の概要

◇ 予算規模	1
◇ 一般会計予算の概要	2
1. 歳入	
2. 歳出(目的別)	
3. 歳出(性質別)	
4. その他の資料	
◇ 【令和4年度予算の主要事業】	7

高崎市

予算規模

- ・ 一般会計 1,640億2,000万円（前年度対比△0.5%）
- ・ 特別会計 760億2,288万円（前年度対比+2.0%）
- ・ 水道事業会計 103億7,599万円（前年度対比△0.1%）
- ・ 公共下水道事業会計 138億675万円（前年度対比△2.8%）
- ・ 総予算 2,642億2,562万円（前年度対比+0.1%）

<各会計別予算>

会計別	令和4年度予算額	令和3年度予算額	伸び率
一般会計	1,640億 2,000万円	1,649億 2,000万円	△ 0.5
特別会計	760億 2,288万円	745億 6,301万円	2.0
国民健康保険事業特別会計	340億 5,802万円	337億 7,680万円	0.8
介護保険特別会計	360億 8,903万円	353億 9,167万円	2.0
牛伏ドリームセンター事業特別会計	1億 1,384万円	1億 1,471万円	△ 0.8
母子父子寡婦福祉資金貸付事業特別会計	8,932万円	7,487万円	19.3
後期高齢者医療特別会計	55億 4,095万円	50億 6,621万円	9.4
農業集落排水事業特別会計	1億 3,172万円	1億 3,874万円	△ 5.1
小計	2,400億 4,288万円	2,394億 8,301万円	0.2
水道事業会計	103億 7,599万円	103億 9,056万円	△ 0.1
公共下水道事業会計	138億 675万円	142億 550万円	△ 2.8
合計	2,642億 2,562万円	2,640億 7,907万円	0.1

※万円未満四捨五入。計欄の予算額と各会計の予算額の合計は一致しません。

一般会計は0.5%の減

主な新規・拡大事業

- ・ 障害者農業就労施設整備事業 0.5億円（新規）
- ・ 児童相談所整備事業 0.9億円（+0.9億円）
- ・ 新型コロナウイルス感染症対策事業 6.0億円（+1.1億円）
- ・ 中小企業就職奨励金 1.0億円（新規）
- ・ 労使会館建設事業 1.1億円（新規）
- ・ 農地再生推進事業 0.8億円（+0.5億円）
- ・ かがやけ新規就農者応援給付金 0.2億円（新規）
- ・ 橋りょう長寿命化事業 2.1億円（+1.2億円）
- ・ 通学路緊急安全対策 0.2億円（新規）
- ・ 豊岡新駅（仮称）設置事業 0.6億円（+0.3億円）
- ・ ハザードマップの改定 0.1億円（新規）
- ・ ヤングケアラーSOSサービス事業 0.8億円（新規）
- ・ 学校体育館への空調設備設置 1.3億円（新規）

主な終了・縮小事業

- ・ 新町防災アリーナ建設事業 終了(△9.1億円)
- ・ 最終処分場（エコパーク榛名）嵩上事業 終了(△0.7億円)
- ・ 新町駅エレベーター整備事業 終了(△0.6億円)
- ・ 高崎駅東口栄町地区第一種市街地再開発事業 縮小(△15.5億円)

特別会計は2.0%の増

- ・ 介護保険特別会計
介護サービス給付費等の増額
- ・ 後期高齢者医療特別会計
保険給付費負担金の増額

一般会計予算の概要

1. 歳入

(単位：千円、%)

区 分	令和4年度		令和3年度		増 減 額	伸び率
	予 算 額	構成比	予 算 額	構成比		
1 市 税	62,193,403	37.9	58,576,061	35.5	3,617,342	6.2
2 地方譲与税	1,333,525	0.8	1,226,705	0.7	106,820	8.7
3 利子割交付金	45,000	0.0	45,000	0.0	-	-
4 配当割交付金	230,000	0.1	190,000	0.1	40,000	21.1
5 株式等譲渡所得割交付金	240,000	0.1	110,000	0.1	130,000	118.2
6 法人事業税交付金	760,000	0.5	570,000	0.3	190,000	33.3
7 地方消費税交付金	8,800,000	5.4	7,900,000	4.8	900,000	11.4
8 ゴルフ場利用税交付金	110,000	0.1	110,000	0.1	-	-
9 環境性能割交付金	150,000	0.1	120,000	0.1	30,000	25.0
10 国有提供施設等所在市町村助成交付金	27,401	0.0	29,146	0.0	△ 1,745	△ 6.0
11 地方特例交付金	360,000	0.2	600,000	0.4	△ 240,000	△ 40.0
12 地方交付税	12,400,000	7.6	11,100,000	6.7	1,300,000	11.7
うち普通交付税	10,600,000	6.5	9,300,000	5.6	1,300,000	14.0
13 交通安全対策特別交付金	80,000	0.0	80,000	0.1	-	-
14 分担金及び負担金	362,597	0.2	403,190	0.2	△ 40,593	△ 10.1
15 使用料及び手数料	2,534,869	1.5	2,656,776	1.6	△ 121,907	△ 4.6
16 国庫支出金	22,735,076	13.9	23,935,849	14.5	△ 1,200,773	△ 5.0
17 県支出金	10,345,840	6.3	10,390,665	6.3	△ 44,825	△ 0.4
18 財産収入	267,422	0.2	245,293	0.2	22,129	9.0
19 寄附金	180,005	0.1	180,005	0.1	-	-
20 繰入金	6,372,560	3.9	5,929,780	3.6	442,780	7.5
うち財政調整基金繰入金	3,900,000	2.4	3,700,000	2.2	200,000	5.4
21 繰越金	1	0.0	1	0.0	-	-
22 諸収入	23,701,801	14.5	24,372,229	14.8	△ 670,428	△ 2.8
23 市 債	10,790,500	6.6	16,149,300	9.8	△ 5,358,800	△ 33.2
うち臨時財政対策債	3,500,000	2.1	8,300,000	5.0	△ 4,800,000	△ 57.8
合 計	164,020,000	100.0	164,920,000	100.0	△ 900,000	△ 0.5

- ◆ 市税は、621億9,340万円を計上しました。市民税個人は、所得や労働人口の実績等を反映させ前年度対比5.8%増の221億5,577万円、市民税法人は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で落ち込んだ企業業績の回復を見込み前年度対比22.5%増の54億5,954万円、固定資産税は、感染症に係る特例措置等の縮小や企業の設備投資の増加を見込み、前年度対比4.0%増の255億9,806万円を見込みました。
- ◆ 地方消費税交付金は、感染症拡大の影響を受けた消費の回復等を勘案し、前年度対比11.4%増の88億円を見込みました。
- ◆ 普通交付税は、令和3年度の実績額に地方財政計画を勘案し、前年度対比14.0%増の106億円を見込みました。
- ◆ 基金繰入は、財政調整基金から39億円(前年度37億円)、減債基金から10億円(前年度9億円)のほか、地域振興基金から3.6億円(前年度5.2億円)、廃棄物処理施設整備等基金から4.5億円(皆増)、新型コロナウイルス緊急経済対策基金から2.0億円(前年度同額)等を見込みました。
- ◆ 市債は、新町防災アリーナ建設事業の終了などによる建設等事業債の減額、また地方財政計画を踏まえ臨時財政対策債の減額を見込み、前年度対比33.2%減の107億9,050万円としました。

2. 歳出(目的別)

(単位：千円、%)

区 分	令和4年度		令和3年度		増 減 額	伸 び 率
	予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比		
1 議会費	673,574	0.4	680,459	0.4	△ 6,885	△ 1.0
2 総務費	16,344,424	10.0	17,046,955	10.3	△ 702,531	△ 4.1
3 民生費	58,346,250	35.6	57,361,116	34.8	985,134	1.7
4 衛生費	17,534,961	10.7	17,014,012	10.3	520,949	3.1
5 労働費	343,508	0.2	135,828	0.1	207,680	152.9
6 農林水産業費	2,653,430	1.6	2,532,917	1.5	120,513	4.8
7 商工費	23,116,161	14.1	23,872,830	14.5	△ 756,669	△ 3.2
8 土木費	11,450,687	7.0	13,236,000	8.0	△ 1,785,313	△ 13.5
9 消防費	4,638,730	2.8	4,724,725	2.9	△ 85,995	△ 1.8
10 教育費	14,325,936	8.7	14,274,755	8.7	51,181	0.4
11 災害復旧費	5	0.0	5	0.0	-	-
12 公債費	14,292,334	8.7	13,740,398	8.3	551,936	4.0
13 予備費	300,000	0.2	300,000	0.2	-	-
合 計	164,020,000	100.0	164,920,000	100.0	△ 900,000	△ 0.5

- ◆ 総務費は、退職手当が増加する一方、新町防災アリーナ建設事業や社会保障・税番号カード関連事務費負担金の終了などにより、前年度対比7億253万円、4.1%の減額となっています。
- ◆ 民生費は、児童手当や児童扶養手当などが減額する一方、子どものための教育・保育給付費、障害福祉費や児童相談所整備事業などの増加により、前年度対比9億8,513万円、1.7%の増額となっています。
- ◆ 衛生費は、最終処分場(エコパーク榛名)嵩上事業が終了する一方、高浜クリーンセンター建設事業や新型コロナウイルス感染症対策費などの増加により、前年度対比5億2,095万円、3.1%の増額となっています。
- ◆ 労働費は、中小企業就職奨励金や労使会館建設事業の開始などにより、前年度対比2億768万円、152.9%の増額となっています。
- ◆ 商工費は、産業立地振興奨励金や事業者用融資に伴う金融機関への預託金などの減少により、前年度対比7億5,667万円、3.2%の減額となっています。
- ◆ 土木費は、豊岡新駅(仮称)設置事業や宮元町第二地区優良建築物等整備事業が増加する一方、高崎駅東口栄町地区第一種市街地再開発事業の延期などにより、前年度対比17億8,531万円、13.5%の減額となっています。
- ◆ 教育費は、子どものための教育・保育給付費などが減額する一方、学校体育館への空調設備設置やヤングケアラーSOSサービス事業の開始などにより、前年度対比5,118万円、0.4%の増額となっています。

3. 歳出(性質別)

- ・ 人件費、扶助費、公債費の義務的経費… 7 4 7 億 8, 2 6 5 万円、前年度対比 1. 9 % の増
- ・ 建設事業などの投資的経費… 1 5 8 億 1, 8 2 8 万円、前年度対比 9. 2 % の減

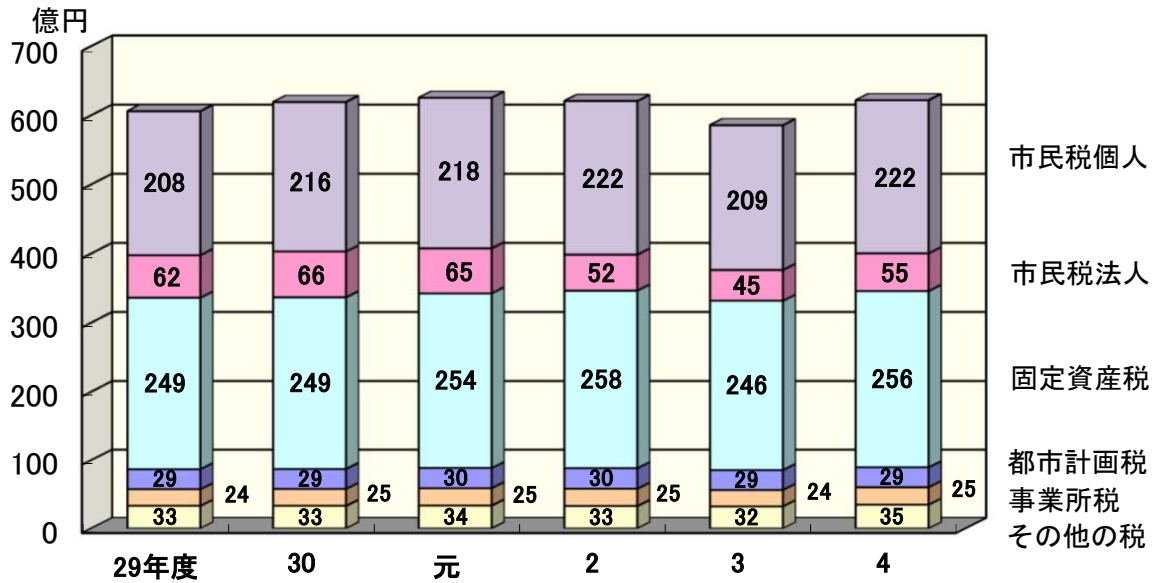
(単位：千円、%)

区 分	令和 4 年度		令和 3 年度		増 減 額	伸び率
	予 算 額	構成比	予 算 額	構成比		
(1) 義務的経費	74,782,654	45.6	73,394,909	44.5	1,387,745	1.9
① 人件費	24,318,770	14.8	23,570,115	14.3	748,655	3.2
② 扶助費	36,171,550	22.1	36,084,396	21.9	87,154	0.2
③ 公債費	14,292,334	8.7	13,740,398	8.3	551,936	4.0
(2) 投資的経費	15,818,277	9.6	17,424,761	10.6	△ 1,606,484	△ 9.2
① 普通建設事業	15,818,272	9.6	17,424,756	10.6	△ 1,606,484	△ 9.2
補助事業	7,559,887	4.6	11,581,638	7.0	△ 4,021,751	△ 34.7
単独事業	8,010,557	4.9	5,370,026	3.3	2,640,531	49.2
国直轄事業負担金	13,000	0.0	103,400	0.1	△ 90,400	△ 87.4
県営事業負担金	234,828	0.1	369,692	0.2	△ 134,864	△ 36.5
② 災害復旧事業	5	0.0	5	0.0	-	-
(3) その他経費	73,419,069	44.8	74,100,330	44.9	△ 681,261	△ 0.9
① 物件費	21,486,353	13.1	21,189,869	12.8	296,484	1.4
② 補助費等	20,399,445	12.5	20,773,145	12.6	△ 373,700	△ 1.8
③ 貸付金	20,225,570	12.3	20,917,180	12.7	△ 691,610	△ 3.3
④ 繰出金	9,072,178	5.5	8,941,261	5.4	130,917	1.5
⑤ その他	2,235,523	1.4	2,278,875	1.4	△ 43,352	△ 1.9
合 計	164,020,000	100.0	164,920,000	100.0	△ 900,000	△ 0.5

- ◆ 人件費は、定年退職者の退職手当や職員人件費などの増加により、前年度対比7億4,866万円、3.2%の増額となっています。
- ◆ 扶助費は、児童手当や児童扶養手当が減少する一方、障害福祉費などの増加により、前年度対比8,715万円、0.2%の増額となっています。
- ◆ 普通建設事業は、高浜クリーンセンター建設工事費や宮元町第二地区優良建築物等整備事業費などが増加する一方、新町防災アリーナ建設事業の終了や高崎駅東口栄町地区第一種市街地再開発事業の延期などにより、前年度対比16億648万円、9.2%の減額となっています。
- ◆ 補助費等は、市内中小企業へ就職する人への奨励金を開始する一方、産業立地振興奨励金や公共下水道事業負担金の減額などにより、前年度対比3億7,370万円、1.8%の減額となっています。
- ◆ 繰出金は、国民健康保険事業特別会計における税率の引下げに伴う繰出金が減少する一方、介護保険特別会計や後期高齢者医療特別会計における保険給付費の増加などにより、前年度対比1億3,092万円、1.5%の増額となっています。

4. その他の資料

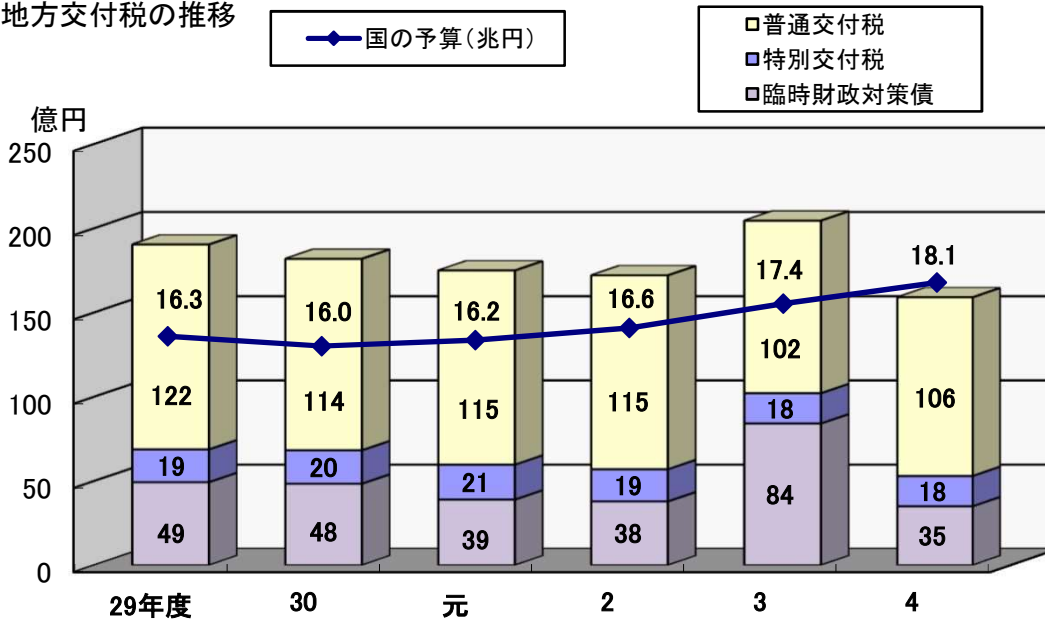
(1) 地方税の推移(見込み)



※29年度から2年度までは決算額

※3年度は当初予算
※4年度は当初予算

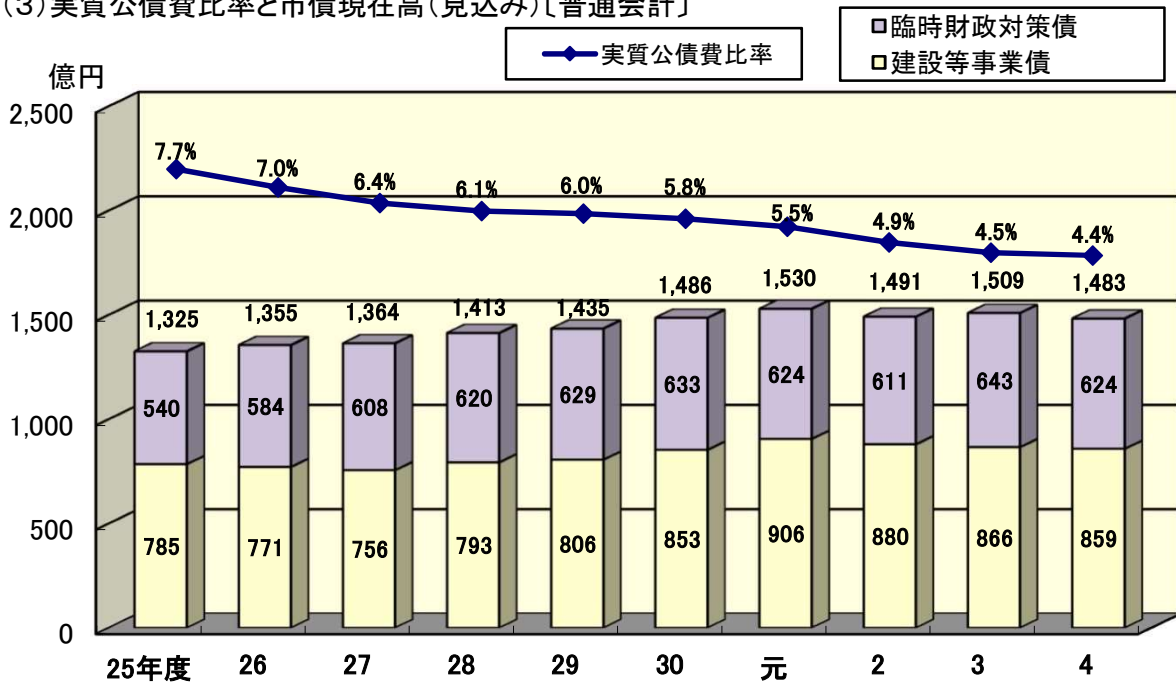
(2) 地方交付税の推移



※29年度から2年度までは決算額

※3年度の普通交付税は当初決定額
※4年度は当初予算

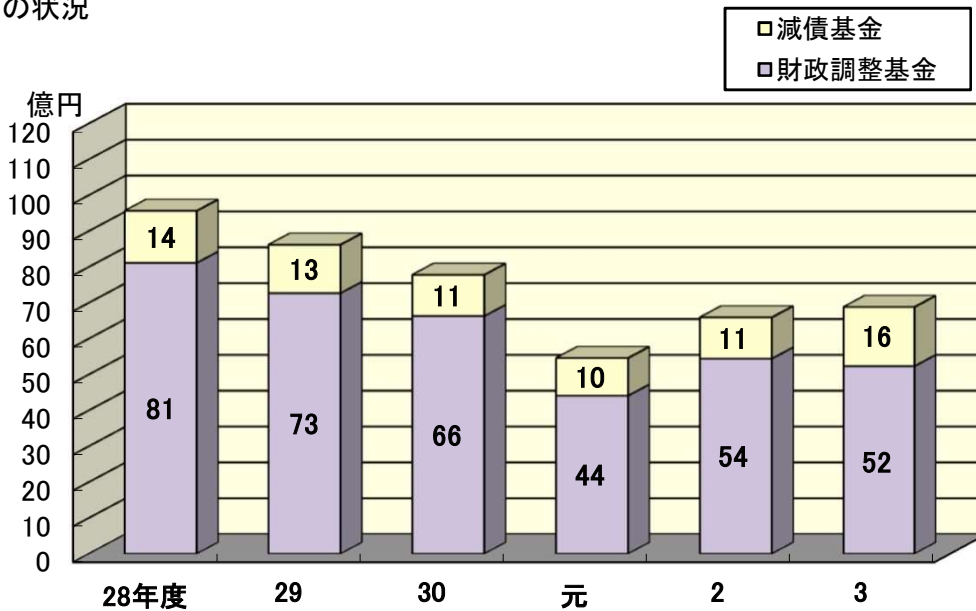
(3) 実質公債費比率と市債現在高(見込み)[普通会計]



※25年度から2年度までは決算額

※3年度は3月補正予算で算出
 ※4年度は当初予算での推計値

(4) 基金の状況



※28年度から2年度までは決算額

※3年度は3月補正予算で算出

※元年度に基金が減少しているのは、台風19号被害への対応によるものです。

※減債基金は3年度臨時財政対策債の償還に係る積立分を含みません。

【令和4年度予算の主要事業】

《教育と人づくり》

事業概要	予算額
<p>(1) くらぶち英語村運営事業 英語で生活する山村留学施設「くらぶち英語村」において、地域住民との連携をさらに深めながら、より充実した運営を行う。</p>	千円 170,844
<p>(2) 英語教育指導事業 市内の全小中学校に引き続きALT（外国語指導助手）を配置し、英語教育の充実を図る。また、中学2年生を対象に英語4技能テストを実施し、英語力の育成指導に活かす。</p>	398,722
<p>(3) スクールソーシャルワーカーの活用 不登校対策としてスクールソーシャルワーカーの人員を増員し、支援の強化を図る。</p>	24,566
<p>(4) 学校施設の維持補修等の推進 老朽化した校舎等の改築、学校トイレの洋式化に重点的に取り組むなど、児童・生徒の安全の確保と教育環境を改善する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・トイレ洋式化工事 300,000千円 ・外壁改修工事 69,022千円 ・その他、既存施設の維持補修工事 210,256千円 	579,278
<p>(5) G I G Aスクール構想の推進 小・中・特別支援学校等に配備する児童生徒1人1台のタブレット端末を利活用し、通常授業における児童生徒の学習内容をより深化・定着させるとともに、休校時等においても家庭で継続して学習できる環境を整備する。</p>	297,008
<p>(6) 高崎経済大学の運営支援 学生の海外留学やまちなか教育活動センターの運営等を引き続き実施するほか、特別講義の開催、及び修学支援新制度に伴う授業料の減免に係る経費を支援する。</p>	530,000

《産業の振興》

事業概要	予算額
<p>(1) 高崎ブランド・シティプロモーションの推進 「本市の地域資源を効果的に発信することで、知名度、ブランド力の向上を図るシティプロモーション事業を行う。</p>	千円 60,000
<p>(2) 農業の振興（地産多消の推進）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農業者新規創造活動事業補助 150,000千円 新品種・新商品の開発、市内産農畜産物「高崎そだち」の普及宣伝活動および6次産業化、商工業者との連携など、農業分野で挑戦する市民を総合的に支援する。 	150,000

事業概要	予算額
<p>(3) 地元企業への支援策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 中小企業経営安定化助成 840,000千円 ・ まちなか商店リニューアル助成 300,000千円 ・ 飲食店衛生向上リニューアル特別助成 50,000千円 ・ 住環境改善助成 100,000千円 ・ 職場環境改善事業補助 100,000千円 ・ まちなか経済情報センター事業 11,790千円 高崎商工会議所と連携し、市内事業者の多岐にわたる相談事にワンストップで対応できる「まちなか経済情報センター」の運営を支援する。 ・ 中小企業者資格取得支援事業 10,000千円 市内中小企業者の競争力強化に資するため、人材育成や生産性の向上を目的とした従業員の資格取得を支援する。 	<p>千円 1,411,790</p>
<p>(4) ビジネス誘致の推進</p> <p>市内への企業誘致の促進や、市内企業の定着を推進するため、各種奨励金を交付する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 高崎シティプロモーション事業補助 30,000千円 ・ ビジネス立地奨励金 119,329千円 ・ 産業立地振興奨励金 477,962千円 	<p>627,291</p>

《文化・スポーツの振興と歴史を活かした創造的な高崎》

事業概要	予算額
<p>(1) 文化事業の振興</p> <p>芸術文化活動の育成・促進や地域の文化活動を支援し、賑わいを創出する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 高崎アートインキュベーション 9,200千円 ・ 高崎光のページェント 42,000千円 ・ その他各種開催補助等 201,775千円 	<p>千円 252,975</p>
<p>(2) スポーツの振興</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 高崎市民スポーツパーク（仮称）の整備 42,726千円 旧高崎市民ゴルフ場を様々なスポーツに親しむことの出来る施設（スポーツグラウンド等）に改修する。 ・ 企業スポーツ等の支援 67,500千円 ・ スポーツイベント等開催支援 180,104千円 	<p>290,330</p>
<p>(3) 歴史を活かしたまちづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「世界の記憶」上野三碑の保存活用 37,484千円 上野三碑の維持管理を行うとともに、地域のボランティア団体と連携し、周知啓発のための事業を行う。 ・ 榛名神社保存修理事業補助 21,000千円 ・ 史跡の保存整備および調査 163,503千円 	<p>221,987</p>

《やさしい眼差しに満ちた市政》

事業	概要	予算額
		千円
(1) 子育て関連支援事業		1,541,280
・ 子育てSOSサービス事業	33,708千円 妊娠期から子育て中の母親等の精神的・身体的な負担軽減を図るため、家事、育児に係る支援を行う。	
・ 保育所入所待機解消支援事業	114,000千円	
・ 保育所等施設整備事業	172,051千円	
・ 病児・病後児保育や一時預かり保育の支援	238,724千円	
・ 気になる子対策補助	60,910千円	
・ 放課後児童クラブの充実	830,811千円	
・ 児童相談所整備事業	91,076千円	
(2) 福祉の充実		1,402,134
・ 障害者支援SOSセンターの運営	18,719千円	
・ 障害者農業就労施設整備事業	49,300千円	
・ おとしよりぐるりんタクシー運行事業	241,428千円	
・ 介護SOSサービス事業	89,997千円	
・ 高齢者等あんしん見守りシステムの充実	398,320千円	
・ 高齢者あんしんセンターの運営	604,370千円	
(3) 救急医療体制の充実		385,000
・ 救急患者の受入促進	80,000千円	
・ 救急患者受入体制整備補助	55,000千円	
・ 脳卒中患者受入体制強化補助	40,000千円	
・ 心疾患患者受入強化補助	10,000千円	
・ 高崎総合医療センター新病棟整備支援	200,000千円	
(4) 小児救急医療体制の充実		24,269
・ 小児救急医師の確保	13,389千円	
・ 夜間小児救急医療体制の整備	10,880千円	
(5) 母子保健事業の充実		166,423
・ 妊婦健康診査特別助成	25,500千円	
・ 産婦健康診査・産後ケア事業	30,670千円	
・ 不妊・不育症治療費助成	104,250千円	
・ 多胎妊婦健康診査費用助成	1,169千円	
・ 小児慢性特定疾病医療費等特別助成	4,834千円	
(6) がん対策事業の推進		444,717
・ がん検診事業	439,717千円	
・ 医療用ウィッグ等購入費補助	5,000千円	
(7) 新型コロナウイルス感染症への対策		387,904
・ 医療提供体制整備補助	122,845千円	
・ 夜間休日急病診療所の運営	30,213千円	
・ 新型コロナウイルス病原体検査手数料	108,750千円	
・ 感染症入院患者医療費助成	30,000千円	
・ 保健所の人員体制強化	96,096千円	

《合併した地域の個性を活かした魅力づくり》

事業概要	予算額
(1) 新町駅バリアフリースイートイレ設置工事 JR新町駅のバリアフリー化を促進するため、バリアフリースイートイレを設置する。	千円 10,000
(2) 榛名地域スポーツ振興事業 ・榛名山ヒルクライム in 高崎 31,000千円 ・榛名湖リゾート・トライアスロン in 群馬 3,500千円 ・榛名湖マラソン 5,000千円	39,500
(3) 倉淵・榛名・吉井地域への移住・定住を促進	100,000
(4) 市内全域の道路の維持・補修工事 ・道路補修工事 333,000千円 ・支所地域維持補修工事 180,000千円	513,000

《安心・安全な地域社会づくり》

事業概要	予算額
(1) 防災対策事業の推進 ・緊急排水ポンプの設置 96,600千円 浸水被害が想定される箇所へ、緊急排水ポンプを計画的に設置する。 ・ハザードマップの改定 7,800千円 ・自主防災組織への支援 22,500千円	千円 126,900
(2) 群馬方面隊第2分団詰所の建替え 老朽化した詰所の改築工事を実施する。	56,000
(3) 交通安全対策 ・生活道路等の破損箇所の迅速な補修 100,000千円 ・小学校周辺道路の安全対策 112,500千円 小学校周辺の通学路などに、通過する車両の速度抑制を促す路面段差や標識などを設置し、児童や歩行者の安全を守る。 ・通学路緊急安全対策工事 20,000千円 ・可動式バリケード購入 1,000千円	233,500
(4) 高齢者等ごみ出し支援事業 自身でのごみ出しが困難な高齢者世帯等を対象に、戸別訪問によるごみ収集を実施する。	102,592
(5) 高浜クリーンセンターの建て替え 施設の建設及びプラント設備工事を進める。 プラント設備工事施工監理委託、建設等工事施工監理委託、建設等工事、プラント設備工事など	8,095,799

《大勢の人が歩き、賑わう街》

事 業 概 要	予 算 額
<p>(1) 中心市街地の活性化と観光施策の拡充</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ お店ぐるりんタクシーの運行 37,727千円 ・ まつり等開催補助 69,000千円 高崎まつり補助、山車まつり補助及び高崎だるま市の開催など、引き続きまちなかの活性化を図る。 ・ 「高崎じまん」等への支援 142,240千円 ・ 高崎の食発信事業 50,000千円 首都圏等で開催される食イベントへの出展など 	千円 298,967
<p>(2) 豊岡新駅（仮称）設置事業</p> <p>公共交通網の強化と地域住民の利便性向上のため、JR信越本線北高崎駅・群馬八幡駅間の新駅設置に向けた設計を行う。</p>	59,751
<p>(3) 豊岡経大大橋（仮称）整備事業</p> <p>地域住民の利便性向上のため、上豊岡町から下小埜町を結ぶ新たな橋りょう設置に向けた設計を行う。</p>	33,200
<p>(4) 宮元町第二地区優良建築物等整備事業</p>	379,000
<p>(5) 空き家緊急総合対策助成</p> <p>老朽化した空き家の解体費用や、地域住民が気軽に利用できるサロンとして活用する場合の改修費などに助成する。</p>	100,000

